

青井記念館美術館

はぐくみ会だより

第 18 号

平成16年10月 1 日

所蔵作品紹介



「朝 顔」

昇 外 義 作

110周年記念展

創立110周年記念美術展の一環として、一年を通し本校収蔵作品をより多く展示できるよう、例年よりも常設展示期間を長く設けました。内容をわかりやすくするため分野別（日本画・洋画・彫刻・工芸・デザイン）にまとめ展示しております。

また、4月より設置しました「収蔵作品データベース」にて、映像による作品の鑑賞と合わせてお楽しみいただけることと思います。

展示会名	期間	テーマ	出品点数
常設展Ⅰ期	5/1 ～7/25	日本画・工芸	66点
近代美術館・ 青井記念館美 術館合同展	8/1 ～9/4	「豊かな自然と 生命の響き」	66点 (うち43点)
常設展Ⅱ期	9/15 ～11/10	絵画と漆工芸	73点
常設展Ⅲ期	12/18 ～2/20	洋画、彫刻、 工芸、デザイン	約80点
常設展Ⅳ期	3/12 ～4/6	洋画、彫刻、工芸	約80点



開会式テープカット



茶道部による茶会



生徒たちの日頃の部活動の成果を発表する同展に、美術部、陶芸部、クラフト部、写真部、デザイン研究部、書道同好会の作品が展示されました。各公募展で入賞、入選した秀作も多数展示。今年ほどの部も大作が多く、充実した活動ぶりを伺うことができました。また、茶道部部員による茶席が設けられ、会場を浴衣姿の生徒らが彩りを添えました。

文化部合同展

7/10(土)～7/25(日)



生徒への作品説明会



昭和25年本校卒業の同級生、梅木信作さん（日本画）、奥川義久さん（金工）、堂前敏夫さん（日本画）の作品あわせて30点を展示。会期中、授業の一環として生徒への作品解説会が設けられ、苦労した体験や創作のエピソードなどをアドバイスいただきました。

梅木信作、奥川義久、堂前敏夫 三人展

第34回同窓生ギャラリー

5/1(土)～5/25(火)

今後、美術館の案内モニメントの設置や、人気の高い収蔵作品3点の記念ハガキを制作する予定です。

常設展Ⅰ期

5/1(土)～7/25(日)

「昭和の日本画、工芸品」

Ⅰ期は本校卒業生で現在活躍の県内日本画家の作品を中心に大作を多く展示。一般来館者から、聞きなれた作家の作品に親しみやすいと好感を得ました。



常設展Ⅱ期

9/15(水)～11/10(水)

「絵画と漆工芸」

Ⅱ期は絵画とともに漆工芸品を展示し、色彩豊かな漆の魅力をお伝えしたいと思っています。尚美展と同時開催ということもあり、近年新たに寄贈いただいた作品6点もご紹介致します。



県立近代美術館・青井記念館美術館所蔵作品展

「豊かな自然と生命の響き」 8/1(日)～9/4(土)

今年は、生命あるものの美しさ、そしてその生命をはぐくむ自然に着目し、日本画、洋画、彫刻、版画、工芸など、両館あわせて66点の作品を展示しました。

期間中、近代美術館学芸員、当美術館館長による本校生徒を対象とした作品説明会が行われました。今回はあらかじめ用意した生徒からの質問に両者が答える形式が取られ、より充実した説明会となりました。



近美学芸員より作品説明会

所蔵作品紹介

(17)

「朝顔」

昨年度、塚本武彦氏（昭和32年窯業科卒業）が寄贈されました。

「朝顔」（47×68cm・1981年制作・墨彩画）は、よく観察され、写生を筆と墨の線で表現されています。やわらかな色調で描かれ、静かな花の動き、生命感にあふれた秀作です。

作家紹介

高岡市小川に生まれる。下関小学校卒業、現高岡工芸高等学校図案科を昭和18年12月に繰上げ卒業。京都市立絵画専門学校日本

表紙

昇 外義作

画科へ進み、小野竹喬、上村松篁らに学ぶ。神戸で市内小学校の教諭を勤める傍ら兵庫県の日本画家連盟展などで活躍。夙川学院短期大学教授となる。個展などで発表、活躍する。平成7年死去。

物を観察し写生への徹底したこだわりを昇外義氏は生涯にわたって貫いた画家であった。工芸学校での恩師、図案科教諭の加藤雨月先生について、「先生の描く線は素晴らしい。あれほどの線が描ける画家は他にいない」と、折に触れ回想したという。

平成16年度 寄贈作品紹介

奥川 義久

(昭和25年金工科卒業)


 15 × 28 cm
 銅金銀布目象嵌花瓶

竹田 圭治

(昭和26年金工科卒業)


 33.5 × 10.2 cm
 「虚像」
 双耳細頸銅花瓶

堂前 敏夫

(昭和25年図案絵画科卒)


 樹界暮色 P 30号

美術

教室

カメラを使わない写真作り

(フोटोगラム)

講師

寺腰健一先生

8/3(火)8/5(木)

昨年度までは「風作り」が行われていましたが、今年の内容を一新しました。小物を造形的に並べたり、手をかざしたりして陰影を作ること写真ができあがるフोटोगラムを題材としました。小学生8名が受講しました。小物を工夫して配置した作品が薄暗い暗室の中で印画紙に焼き付けてくる様子を受講者は感動して見つめていました。



催事案内

尚美展関連作品展—同窓生作品展—

10月10日(日)～10月24日(日)

第11回青井中美展

11月24日(水)～12月7日(火)

常設展Ⅲ期

創立110周年記念美術展

12月18日(土)～2月20日(日)

卒業課題展

2月26日(土)～3月3日(木)

常設展Ⅳ期

創立110周年記念美術展

3月12日(土)～4月6日(木)

はぐくみ会会員募集のお知らせ

はぐくみ会では会員を募集しています。申し込みは日付から一年間会員となります。

主な活動

- 1 青井記念館美術館への協力・支援
- 2 中学生美術展(青井中美展)への支援

- 1 企画展等の案内
- 2 はぐくみ会だよりの配布

年会費

一般会員(個人)

二,〇〇〇円

特別会員(企業、団体等)

一〇,〇〇〇円

お問い合わせ・申し込み先

青井記念館美術館はぐくみ会事務局

編集後記

今年は記念美術展の年ということで、多くの方々に鑑賞して頂ければと思います。平成17年度もまた、作品発表の場、「同窓生ギャラリー」を予定しています。卒業生の皆さん、申し込みをお待ちしております。

本年度より山本実館長のとを引き継ぎ、館長を勤めることとなりました。よろしくお願ひ致します。

(館長 竹田貞郎)

編集発行

富山県立高岡工業高等学校

青井記念館美術館はぐくみ会

住所 933-8518 高岡市中川一丁目二〇

TEL 〇七六六二二一六三〇

FAX 〇七六六二二一六三一